

第17期決算公告

2022年6月28日

東京都港区芝二丁目32番1号
株式会社 長谷工ウェルセンター
代表取締役社長 藤村 正弘

貸借対照表(2022年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	463,920	流動負債	181,131
現金及び預金	250,008	買掛金	1,337
売掛金	4,578	未払金	22,506
営業未収入金	25,251	未払費用	131,036
貯蔵品	6,874	未払法人税等	3,003
前払費用	18,676	預り金	2,159
営業貸付金	108,008	賞与引当金	21,091
立替金	50,526		
固定資産	17,566	固定負債	193,101
有形固定資産	3,101	長期借入金	172,351
建物	161	退職給付引当金	9,098
構築物	269	株式給付引当金	4,083
工具器具備品	2,670	役員株式給付引当金	5,831
無形固定資産	2,992	長期預り保証金	1,738
ソフトウェア	2,992		
投資その他の資産	11,473	負債合計	374,232
差入敷金保証金	1,150	純 資 産 の 部	
その他投資	10,323	株主資本	107,254
		資本金	10,000
		利益剰余金	97,254
		その他利益剰余金	97,254
		繰越利益剰余金	97,254
		(当期純利益)	14,475
		純 資 産 合 計	107,254
資産合計	481,485	負債・純資産合計	481,485

個別注記表

【重要な会計方針】

1. 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品 個別法による原価法

2. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産	定率法 但し、1998年4月1日以降取得した建物（建物附属設備を除く）については定額法、2016年4月1日以降取得した建物附属設備・構築物については定額法を採用しております。
無形固定資産	定額法 なお、ソフトウェア（自社利用）については社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しております。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計上しております。
株式給付引当金	株式給付規定に基づく株式会社長谷工コーポレーション株式の給付に備えるため、当事業年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。
役員株式給付引当金	役員株式給付規定に基づく株式会社長谷工コーポレーション株式の給付に備えるため、当事業年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約及び役務の提供から生じる収益に関する主要な業務は、長谷工グループの役職員向け福利厚生業務の受託であります。当該履行義務は契約期間に応じて充足及び顧客に対しての役務の提供が完了する一時点で充足する履行義務であり、当該業務が完了した時点で収益を認識しております。取引価格は顧客との契約及び役務の提供と交換に受け取ると見込まれる金額により決定しており、対価は当該契約及び役務の完了に基づき受領しております。

寮社宅売上	寮社宅売上は「リース取引に関する会計基準（企業会計基準第13号）」に基づき収益を認識しております。
-------	---

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

連結納税制度の適用	連結納税制度を適用しております。
記載金額の表示方法	表示単位未満の端数を四捨五入して表示しております。